

平成29年7月18日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会
 会長 小川郁男 様

施設名 介護老人保健施設 ぽっかぽか
 氏名 小林規子

研修会報告書

研修会名	多職種によるチームアプローチ				
日時	H29年7月7日(金) 10:00~16:00				
会場	埼玉県民活動総合センター 210セミナー室				
講師	杉長 彬 講師 (リハビリコミュニケーション研究所 作業療法士)				
参加人数	68名				
研修委員 (氏名・施設名)	・板谷良平(うらわの里) ・渡辺清光(大宮ナーシングピア) ・塚田裕斗(ケアセンター八潮) ・先崎希実(しょうわ) ・市川幸司(なでしこ) ・小林規子(ぽっかぽか)				
研修会のテーマ	・多職種連携のための協力を促すコミュニケーション講座 「ミスコミュニケーションはなぜ起こる?」「他職種に何かお願いするときのコミュニケーションの工夫」				
研修会の評価	アンケート回収枚数	68 枚	3. グループワーク	4.1 / 5	
	1. 研修内容と目的の一致	3.8 / 5	4. 研修会の進め方	4.3 / 5	
	2. 講義に対する評価	①	4 / 5	~総合評価点~	21 / 25
		②	4 / 5		
③		/ 5			
④		/ 5			
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修委員としての感想等を記述)				
	今回の研修は、2人組または4人組でのワークを主体に進められ、自分の課題について話すクライアント役とその話に対して質問したり、傾聴するガイド役に分かれて進められた。				
	ワークが始まると、参加者達は活発に意見を出し合っていた。				
	講師の杉長氏の説明はとても分かりやすく、熱意を感じた。				
	研修終了後に講師に質問をする人も複数おり、いかに興味があった内容だったことが伺える。				
	来年度も開催したいと思う研修であった。				

* アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。